

令和6年度 重点研究事業「地域課題解決研究」事後評価結果の概要

令和8年1月26日
研究推進委員会

本学では重点研究事業の成果などの状況を把握し、今後の研究の更なる発展に資するために、令和6年度 重点研究事業「地域課題解決研究」について、事後評価を行った。その結果は次のとおりである。

1. 対象となる事業

令和6年度重点研究事業で採択した研究課題のうち「地域課題解決研究」の7件および、
令和5年度重点研究事業で採択した研究課題「地域課題解決研究」のうち期間延長が承認された1件の、合計8件。

【参考:令和5年度および令和6年度重点研究事業の研究区分】

若手奨励研究、先端的研究、学長プロジェクト(先駆的成果還元型研究)、学長プロジェクト(事業化促進技術開発)
地域課題解決研究、地域課題解決研究(広島県との連携分)

2. 事後評価の方法

1研究事業あたり2名(外部評価者1名 及び 研究推進委員1名)による事後評価を行った。
また、課題提案者にも、参考評価意見を求めた。

3. 評価結果の概要:以下のとおり。(単位:8件×2名の中の件数)

	目標達成度	研究成果の効果	成果の発表・活用	総合評価
評点4	2	6	3	4
評点3	12	8	10	10
評点2	2	2	3	2
評点1	0	0	0	0
	16	16	16	16

